

令和8年度 施政方針

暮らしに学びに仕事に猛暑対策 都市計画道路いよいよ供用開始へ

町長 小園 拓志

4月からの令和8年度に向け3月13日、町議会で当初予算を原案通りお認めいただきました。一般会計当初予算の規模は98億6300万円です。私が就任直後の平成31年度当初が58億1600万円でしたので、およそ70%拡大したこととなります。国の交付金や有利な起債を活用し、町の負担は最小限となるように工夫しましたので、財政悪化を心配いただく必要はありません。今後も最小負担で最大の効果を得られるように努めてまいります。



令和8年度予算のメインテーマは猛暑対策です。7年度は中学校体育館に冷房施設を導入しましたが、8年度は引き続き北、南の両小学校の体育館に冷房を導入します。小学校はどちらも私と同じ昭和52年生まれで古い建物です。併せて断熱機能を向上させる対策も進め、避難所となった場合の快適性も向上させます。中学校では武道場の冷房を整備します。消防団の各詰所にもエアコンを設け、夏場の消防活動への影響を小さくしてまいります。また、農業従事者が猛暑対策として空調服等を購入する場合、補助を実施します。

都市計画道路東原西軽井沢線の整備を中心とした国土交通省の都市構造再編集中支援事業は、5年計画の4年目となります。かりん道路から一里塚国道線(桜ヶ丘団地付近)までのおよそ330メートル区間は昨年着工しておりですが、8年度中さらに工事を進め、来年4月にいよいよ供用開始となります。

伍賀地区からスタートした懇談会は今後町内全域で開催してまいります。数々のご提言をいただけることを楽しみにしております。

令和7年度 取り組み結果

公共ライドシェア実証試験を開始

昨年12月にスタートし、今年1月まで国庫補助による実証試験を実施した上、6月まで町独自の实証試験期間としました。利便性向上に向けた検討を加え、本格実施を目指してまいります。

中学校体育館にエアコンを設置

工事中はスボットクレーンを導入しました。小学校の体育館や社会体育施設にも同様に整備し、運動の合間に体を冷やせるよう対策しました。

トイレトラックを導入

町内企業・団体、個人をはじめ全国からご寄付をちょうだいし低負担での導入が可能となりました。昨今の自動車製造の大幅な遅れから納車は6月ごろとなります。県内等被災地に派遣が可能で、御代田町が被災した場合は全国から駆け付けてもらえます。地域のお祭り等でも活躍できます。

やまゆり保育園大規模改修

雪窓保育園に続いて園児・保護者の快適性とスタッフの働きやすさ双方に配慮した改修を進めました。

高齢者・障害者等

ごみ出し支援事業

ご事情によりご近所の手が借りられないお宅のごみ出しを町として支援開始。計23世帯について回収しています。

町制70周年記念事業

本年9月30日、小沼、御代田、伍賀の3村合併から70年の節目を迎えます。10月4日に記念式典を挙げるほか、各種行事も70周年パージョンとするなど、年間を通して盛り上げてまいります。

「書かない窓口」を推進

役場の手続きではこれまで、同じような書類に何度も住所や氏名を書くような非効率な運用が続いてきました。DX推進により自動印字した書類を来庁者に確認していただくようにする等、お手間や時間を省く取り組みを進めます。

図書館の結露対策、断熱性向上

エコールみよたは開設から23年が経過した建物で、断熱性に課題があります。図書館で窓枠改修工事を行い、利用者の快適性向上と建物の長寿命化、資料の保存性を高めます。

町内初の小規模多機能型

居宅介護事業所を整備

介護を必要とする高齢者が自宅で住み続けつつ「通い」「泊まり」「訪問」のサービス3分野を受けられるよう24時間体制で提供する事業所を民間事業者に整備していただけることとなり、国基準に基づいた補助金を交付します。

シニアクラブへの補助増額

これまで規模別にランク付けした計算でしたが、新たに会員数一人当たりで計算する方式を追加し、すべての単位クラブにおいて補助金を増額しました。

令和8年度 新たな取り組み

やまゆり、雪窓両保育園で

トイレ・手洗い改修

両保育園で大規模改修が完了しましたが、新年度はトイレの更新、手洗いの温水化を進めていきます。

子育て支援センター本格稼働

未就学児が楽しめる遊び場を整備し、気軽に立ち寄っていただけるようにするとともに、子育てに困難さを抱えるご家庭からのご相談を受けられる体制をつくりまします。

アンダーパスに冠水センサー

シズン通りから西軽井沢方面へ抜けるしなの鉄道アンダーパスについて、大雨時の安全性を高めるため冠水センサーを設置します。危険水位となった瞬間に通行止めの表示をし、車の立ち往生等の危険を回避します。半額を国費とする予定です。

地域猫の不妊・去勢手術を原則全額補助

地域猫の過剰繁殖を防ぐためには、少しずつの対応ではあまり意味がなく、集中的な取り組みが効果を持ちます。令和6年度までの半額補助をあらため、全額補助を始めました(上限あり)。7年度だけで合計79頭を手術しました。

みよたまち企業ガイドブックを発行

商工会に協力をいただき、町内企業114社を掲載したガイドブックを発行し、全戸配布しました。ウェブ版も公開しました。費用の大半は県の元気づくり支援金でまかないました。学生のインターン促進と移住者と企業の人材マッチングが狙いです。



エコールに授乳室

エコールみよた奥に、ユニットタイプの授乳室を設置しました。小さなお子さんを育てているお母さんからの声を受けて実現したものです。必要性に気付かず長年皆さまにご不便をおかけしてしまいました。お詫び申し上げます。

東原西軽井沢線が着工

都市構造再編集中支援事業の3年目として、都市計画道路東原西軽井沢線を着工しました。電線共同溝を地中に埋め、災害に強い無電柱仕様とします。街路灯は地元企業ミネベアアミツミの最新鋭製品を導入し、均質な明るさで目に優しく、事故防止ともなります。

